

計画推進評価部会における意見と県の対応

NO	頁	プロジェクト名	委員名	意見	対応
1	11	1 かながわスマートエネルギー構想の推進	内田委員	太陽光発電については県として前向きに取り組んでいるものの、設備容量の2014年度の数値目標との比較では進捗状況がやや遅れている部分があり、そこは指摘しておく必要があるのではないかな。	ご意見を踏まえ、二次評価（案）に「再生可能エネルギーの普及については、薄膜太陽電池の導入を含め、太陽光発電の普及に向けて一層取組みを進めていく必要があります。」と追記しました。
2	42	9 障がい者の地域生活を支えるしくみづくり	中村委員	バリアフリーについては、近年、ウェブページの読み上げなど障がいの有無に関係なく、誰でも必要とする情報に簡単にたどり着けるかといったアクセシビリティの視点で取組みを進めているので、神奈川県もそうした視点で対応していくことが必要でないかな。	ご意見を踏まえ、二次評価（案）に「バリアフリーの推進に当たっては、情報のバリアフリーを含め、一層推進していく必要があります。」と追記しました。
3	64	15 明日のかながわを担う人づくり	齋藤委員	明日を担う人づくりとして、将来の市民の育成は重要なので、高校でシチズンシップ教育に関する取組みを実施しているのであれば、主な取組みに記載したほうが良いのではないかな。	ご意見を踏まえ、主な取組みと成果に「参議院議員通常選挙の実施に合わせて県立高校全校で模擬投票を実施」を追記しました。
4	100	24 産業人材の育成と就業支援の充実	大木委員	障がい者の雇用率について、法定雇用率を下回る目標となっているので整合をはかる必要があるのではないかな。	ご指摘のとおり、障害者法定雇用率については、計画策定後である2013年4月から2.0%に引き上げられていますので、ご意見につきましては、今後、かながわグランドデザインの点検の中で検討させていただきます。
5	112	27 活力と魅力あふれるまちづくりと交通ネットワークの充実	山本委員 江口委員	まちづくりについては、道路・鉄道網の整備といったことだけではなく、ソフト的な視点で取組みを一層進めるべきものがあるのではないかな。 人口減少が進む中で、活性化といった視点や地域コミュニティの維持といった視点でまちづくりを捉えていく必要があるのではないかな。	ご意見につきましては、かながわグランドデザインの点検の中で参考とさせていただきます。